



議会だより

特 集

シリーズ

いきいき茨城ゆめ国体④

いきいき茨城ゆめ国体2019

総集編

Contents

特集.....	2
平成30年度決算	4
議案等審議	6
一般質問（質問者9名）.....	9
請願・陳情の審査結果	14
ピックアップ	15
議員と語るう会	16
議員勉強会	18
閉会中の議会活動	19
次回定例会の開会予定	20



3B体操 6月30日
デモンストレーションスポーツ



馬術競技会場の様子

「茨城国体開催」

秋空の下、人馬一体となり、

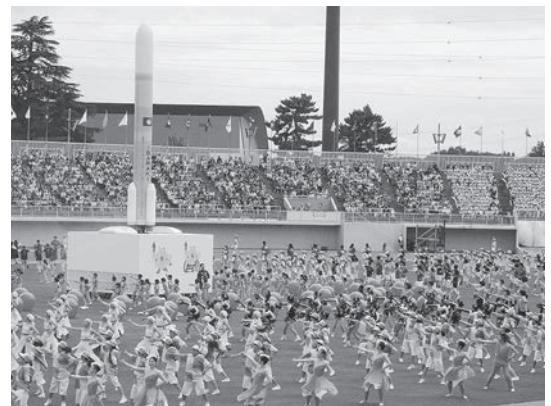
「躍動・感動」の頂点へ！

特集

シリーズ
いきいき茨城ゆめ国体④

いきいき茨城 ゆめ国体2019 総集編

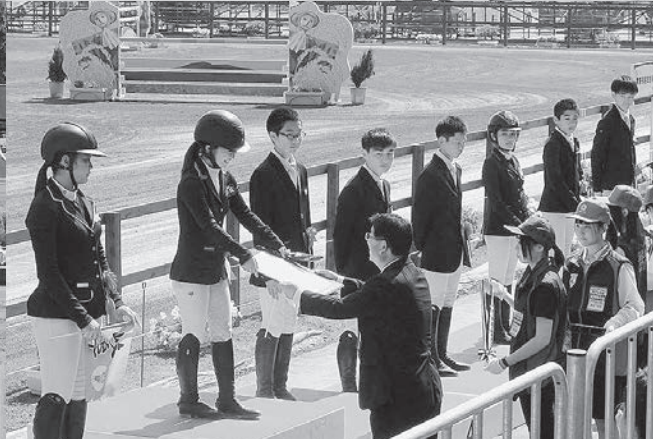
「いきいき茨城ゆめ国体」が開催されました。那珂市では笠松運動公園陸上競技場にて「総合開会式」が、特設馬術競技場（水戸農業高等学校）にて「馬術競技」が行われ、多くの来場者で賑わいました。また、6月には那珂総合公園アリーナにて「3B体操」が行われました。



総合開会式 9月28日



馬術 9月29日～10月3日
正式競技



茨城県が天皇杯、皇后杯を獲得

各都道府県代表選手による熱戦の末、茨城県が男女総合優勝である「天皇杯」と、女子総合優勝である「皇后杯」を獲得しました。

◇天皇杯 1位 茨城 2位 東京 3位 愛知

◇皇后杯 1位 茨城 2位 東京 3位 愛知



総合閉会式

10月8日

平成30年度のお金の使われ方を確認しました

一般会計歳出決算

199億7845万円

特別会計歳出決算総額

141億2931万円

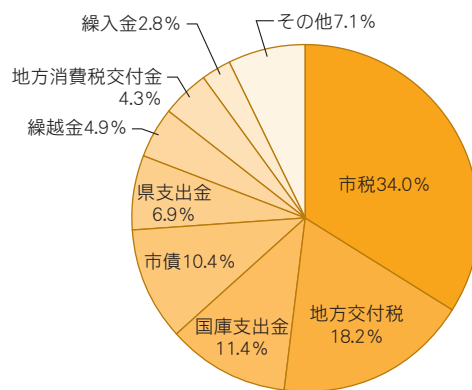
※上記金額は、千円台を四捨五入したものです。

会計別歳出決算額

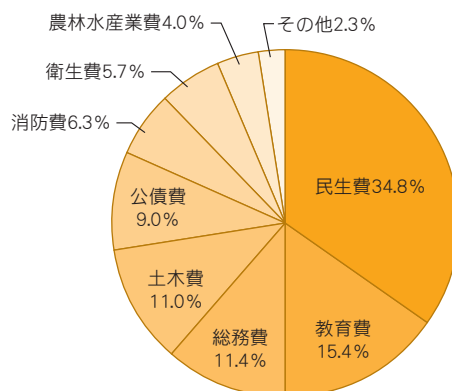
一般会計	199億7845万2990円
特別会計	
国民健康保険	58億2493万1588円
下水道事業	21億3573万6809円
公園墓地事業	892万2415円
農業集落排水整備事業	10億8348万5500円
介護保険	43億5982万8259円
上菅谷駅前地区土地区画整理事業	1億388万7561円
後期高齢者医療	6億1251万6566円
水道事業会計	
収益的支出	9億8957万5161円
資本的支出	10億5040万6187円

9月3日に、市長から平成30年度の決算が提出されました。決算の審議は、9月10日から12日の3日間にわたって、各常任委員会で行われました。その結果、平成30年度の決算は全て認定されました。

ここでは、今回確認した平成30年度のお金の使われ方と、主な事業についてご紹介します。



一般会計歳入



一般会計歳出

※四捨五入しているため、合計は必ずしも 100% とはなりません。



**下水道事業特別会計
公共下水道整備事業**
事業費
8億5651万6641円

河川・水路等の公共用水域の水質改善と生活改善（衛生面）の向上のため、下水道の整備を行うものです。



防犯事業
事業費
743万2190円

防犯カメラ4台設置や防犯灯設置費です。平成31年3月末現在で50%がLED化されました。令和4年度を目途にすべてLED化します。



敬老事業
事業費
1257万2958円

75歳以上の高齢者の長寿を祝う敬老会の開催や活動への補助金です。平成30年度の該当者は8720人、うち敬老会出席者は2220人でした。100歳と88歳達成者には記念品が贈られます。

その他 平成30年度の主な新規事業

- ・防災設備整備事業 2億8975万 6256円
- ・民間保育所等整備事業 1億8690万 8000円
- ・体育施設整備事業 3108万2702円
- ・総合公園施設改修事業 2208万6000円
- ・中学校施設整備事業 1028万8200円
- ・菅谷東小学校屋内運動場大規模改造事業 583万2000円
- ・芳野小学校屋内運動場大規模改造事業 474万9840円
- など

●令和元年 第3回定例会●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 18日間 9月3日～20日

《傍聴者 106人》

今回提出された議案等は

市長提出案件…20件

請願・陳情…1件

議員提出案件…0件

計21件

提出された議案等とその結果

※請願・陳情の内容は別途掲載しております。
14ページをご覧ください。

議案等番号	議案等名	内容	結果
報告7	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告。	—
報告8	平成30年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による健全化判断比率の状況について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく那珂市の健全化判断比率の報告。	—
報告9	平成30年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による資金不足比率の状況について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく那珂市の資金不足率の報告。	—
報告10	平成30年度那珂市一般会計継続費精算報告書について	庁舎管理事業、上宿大木内線街路整備事業及び公立幼稚園建設事業（施行監理・工事分）に係る継続費について精算が完了したことによる報告。	—
報告11	平成30年度那珂市水道事業会計継続費精算報告書について	那珂市水道事業に係る継続費について精算が完了したことによる報告。	—
議案53	那珂市税条例等の一部を改正する条例	地方税法等の改正に伴うもの。主な内容は、個人市民税の申告の見直しと非課税対象の追加など。	可決
議案54	那珂市印鑑条例の一部を改正する条例	住民基本台帳法施行令の改正に伴うもの。内容は、氏の変更があった者が住民票に旧氏の記載を求めることが可能となったことから、住民票に記載された旧氏の印鑑登録や印鑑登録原票及び印鑑登録証明書の氏名欄に旧氏を記載することができるようにするもの。	可決
議案55	那珂市公共下水道条例の一部を改正する条例	令和元年10月1日から消費税率が引き上げられることに伴うもの。内容は、条例中の消費税について8%から10%に改正を行うもの。	可決
議案56	那珂市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案57	那珂市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例等の一部を改正する条例	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴うもの。主な内容は、成年被後見人等は消防団員になることができないとする規定を削除するもの。	可決
議案58	那珂市危険物規制事務手数料条例の一部を改正する条例	地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴うもの。内容は、危険物事務手数料3件を改正するもの。	可決
議案59	那珂市立幼稚園保育料徴収条例	子ども・子育て支援法の一部を改正する法律により令和元年10月1日から幼児教育が無償化されることに伴い、本条例の全部を改正するもの。	可決

08 Close Up!

議案等番号	議案等名	内容	結果
議案60	使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例	消費税率の改正や社会経済情勢の変化を踏まえ、第4次那珂市行財政改革大綱実施計画に基づき受益者負担の適正化の観点から各種使用料及び手数料の見直しを行うため、条例を制定するもの。	可決
議案61	令和元年度那珂市一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ2億3277万8000円を増額し、総額を200億782万4000円とするもの。主な内容は、しい那珂暮らし応援子育て世帯住宅取得助成事業、民間保育所等児童入所事業の増額など。	可決
議案62	令和元年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ3171万5000円を増額し、総額を57億3236万3000円とするもの。主な内容は、国民健康保険事業費納付金の増額など。	可決
議案63	令和元年度那珂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ1億2771万5000円を増額し、総額を47億3146万3000円とするもの。内容は、負担金等返納金及び繰出金の増額。	可決
議案64	議案64 大宮地方環境整備組合規約の変更について	大宮地方環境整備組合の構成団体である常陸大宮市との協議により規約を変更し、当該一部事務組合の議員定数の見直しを提案するもの。	可決
議案65	平成30年度那珂市各種会計歳入歳出決算の認定について	前年度決算。4ページを参照。	認定
議案66	平成30年度那珂市水道事業会計決算の認定について		認定
議案67	那珂市教育委員会委員の任命について	欠員となっている教育委員に委員1名を新たに任命するもの。	同意
請願3	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	提出者：茨城県教職員組合 代表者 杉山 繁 ほか181名	採択



賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対

※議長(君嶋寿男議員)は採決に加わりません。

議案等名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		小泉周司	小池正夫	石川義光	君嶋寿男	關守	富山豪	花島進	筒井かよ子	寺門厚	綿引孝光	木野広宣	古川洋一	萩谷俊行	勝村晃夫	中崎政長	笹島猛	助川則夫	福田耕四郎
議案第60号 使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例	可決	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

総務生活常任委員会

◆議案第60号

使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例

消費税率の税率改正や社会経済情勢の変化を踏まえて、手数料の額の改正、コミュニティセンター、公民館、農業活動拠点施設及び都市公園の使用料の額の改正を行うものです。

令和2年4月1日より改正となります。

前回は、平成20年4月に改正しました。

今回、料金を見直した結果、手数料は、33項目が増額となり、4項目が減額に、2項目が変わりません。

使用料は、148項目が増額となり、75項目が減額に、23項目が変わりません。

詳細は、令和元年10月より市民の皆様へ周知を図ります。

産業建設常任委員会

◆議案第55号

那珂市公共下水道条例の一部を改正する条例

◆議案第56号

那珂市農業排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

令和元年10月1日から、消費税が引き上げられることに伴い、本条例中の消費税について8%から10%に改正するものです。

Q 使用料は、税金が入った総額での料金表示なのか、税金を含めずに別途税額を表示する料金表示なのか、どちらですか。

A 市民に出す通知書では、原則総額表示としています。

◆議案第65号

平成30年度那珂市各種会計歳入歳出決算の認定について
(下水道課所管部分)

平成30年度那珂市各種会計歳入歳出決算について、地方自治法の規定に基づき、議会の認定を求めるところです。

Q 分担金及び使用料の収入未済がありますが、最終的には回収する方向性ですか。

A 財産調査等を行い、滞納処分を行います。督促状や催告書を発行したり、電話や訪問により回収します。

教育厚生常任委員会

◆報告事項

幼児教育・保育の無償化について

生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、教育・保育料の負担

軽減を図る少子化対策の観点から、今年10月1日の消費税引き上げに合わせて行われるもので、対象者は3歳から5歳児と、市民税非課税世帯の0歳から2歳児となっております。

無償化の対象となるのは幼稚園・保育所・認定こども園等の保育料で、実費として徴収されている通園送迎費、食材料費、行事費等は対象外です。副食費はこれまでどおり保護者負担となり、国の目安額である月額4500円とすることに定めたとのことです。

無償化制度については、市民への周知の他に、市内の対象施設に職員が訪問して説明を済ませています。

Q 市内の対象施設への説明時に、混乱や要望はありませんでしたか。

A 国の施策であり、既に周知されている状況で、特に問題はありませんでした。

利用施設等	保育の必要性なし	保育の必要性なし保育の必要性あり(※1)
幼稚園、認定こども園(教育部分)の教育時間	全額無償 新制度未移行の幼稚園は、上限25,700円/月	
幼稚園、認定こども園(教育部分)の預かり保育	無償化の対象外	利用日数に応じて上限あり 満3歳児は市民税非課税世帯のみ対象
認可保育所、認定こども園(保育部分)、地域型保育事業施設	—	全額無償
認可外保育施設、一時預かり、病児保育、ファミリーサポートセンター(※2)	無償化の対象外	上限37,000円/月 市民税非課税世帯の0~2歳児の場合は、上限42,000円/月
企業主導型保育施設	—	標準的な利用料

※1 保育の必要性は、市が保護者の就労(月64時間以上)等の一定の事由により保育の必要性を確認し認定します。
 ※2 幼稚園、認可保育所、認定こども園を利用している児童が、一時的に認可外保育施設等を利用した場合、認可外保育施設等の利用料に関しては無償化の対象外です。

一 般 質 問

Q & A

《質問者 9名》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しています。

P 10 綿引 孝光 議員

- ◇水郡線利活用について
- ◇菅谷地区の下水道について
- ◇市道整備について
- ◇子育て支援について

P 10 勝村 晃夫 議員

- ◇自主防災組織について
- ◇空き家対策について

P 11 古川 洋一 議員

- ◇健康寿命をのばす事業について
- ◇那珂ブランドについて
- ◇公共施設の適正化について

P 11 花島 進 議員

- ◇東海第2原発に関連して
- ◇老人性白内障や老人性難聴に対する補助の現状は
- ◇来年度の臨時職員の給与改定計画について
- ◇子育て教育の支援策について

P 12 小泉 周司 議員

- ◇職員の採用と育成について
- ◇公園の利活用について（静峰ふるさと公園・清水洞の上公園・一の関ため池親水公園）

P 12 寺門 厚 議員

- ◇待機児童について
- ◇農業集落排水整備事業について
- ◇空き家対策について

P 13 木野 広宣 議員

- ◇年金生活者支援給付金について
- ◇健康推進について
- ◇通学路の安全対策について

P 13 笹島 猛 議員

- ◇ゲリラ豪雨対策について
- ◇防災行政無線のデジタル化について
- ◇ひとり暮らし高齢者対策について
- ◇認知症対策について
- ◇ひきこもりの支援策と「8050問題」について

P 14 富山 豪 議員

- ◇長期休みの子供達の居場所について
- ◇動物愛護について

一般質問とは…

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

子育て支援について

子どもが急病の時、預ける施設は 病児病後児の保育施設があります



綿引 孝光 議員

Q 那珂市の子育て支援策のうち、病児病後児保育について伺います。

A 保健福祉部長 子どもが発熱など急な病気になり、保育所等を利用できないような時、病児保育専門士や看護師が子供の体調を見ながら一時的に保育する事業です。

市内では現在、那珂キッズクリニックの「しろやぎさんのポシェット」で実施中です。隣接する保育施設の病児病後児保育室でお預かりするほか、他のお子様に移りやすい病気で、より医療スタッフの近くで診た方がよいお子様の場合はクリニック2階の病児保育室でお預かりします。

Q いざという時に預けられる施設があると安心ですが、今後の展開を伺います。

A 保健福祉部長 病児病



那珂市竹ノ内にある病児病後児保育施設

後児保育の今後の需要は多いと考えており、需要に応じて対応していきます。市では現在、事業者に対し、子ども・子育て支援交付金という国・県の補助金を交付しており、今後も引き続き補助金という形で、需要に応じた運営の支援をしていきたいと考えています。

空き家対策について

空き家バンクの所管課は 今年度より建築課が担当窓口です



勝村 晃夫 議員

Q 那珂市の空き家の現状はどうなっていますか。

A 市民生活部長 平成31年4月1日現在で866戸です。このうち市街化区域が199戸、市街化調整区域が667戸です。

Q 空き家の近隣から適正管理がなされていない等の苦情が出た場合はどのような対応をしていますか。

A 市民生活部長 苦情のあった空き家の適正管理については、現地確認を行い、所有者及び管理者を調査し、電話や訪問で説明や助言、指導をし、直接お話しができない場合は文書を送付して指導をしています。

Q 空き家バンクを事業化しましたがこれまで、市民協働課と政策企画課で対応していましたが窓口の一本化はどうなりましたか。

A 建設部長 今年度より

空き家バンク関連の事業は建築課が担当窓口となりました。

現在の利用登録者は1名です。制度の認知度を上げるために、市の広報紙やおしらせ版、ホームページで制度の周知を図ります。さらに、市内に建物等を所有されている市外在住者には、固定資産税の納税通知書に制度のチラシを同封するなどの検討をしています。

Q 市街化調整区域内の空き家には入居制限があります。制度の運用見直し等についてはいかがでしょうか。

A 建設部長 制度の運用開始からまだ間もないところですが、今後の状況や関係機関の意見を聞きながら検討していきたいと考えています。

健康寿命をのばす事業について

高齢者健診の検査項目を追加して

市民の声に耳を傾けていきます



古川 洋一 議員

Q 「これまで市の特定健

診で受けられていた検査が75歳以上の高齢者健診では受けられなくなった。高齢者には必要ないということか」との訴えがありました。総コレステロール・尿酸・尿潜血の検査3項目が高齢者健診では受けられないのはなぜですか。

A **保健福祉部長** 市の特定健診において、特に働き盛りの方の心臓病や腎臓病等の早期発見を目指すために市独自で追加している検査項目であり、高齢者健診の項目を減らしている訳ではありません。仮に高齢者健診にセットで入れますと、希望しない方にまでご負担をお願いすることになってしまいます。

Q では希望者のみ自己負担のオプションで受けることはできますか。

A **保健福祉部長** 前述の3項目については委託している健診機関のシステムや体制上、また、県内でも実施している自治体は無いことから、自己負担のオプションにしても追加は難しい状況です。

Q 健康寿命をのばす、つまり元気で長生きしていただくための健康診断ですから市としても重要視していただきたいのですが、今後、市民の要望等をお聞きする体制はありますか。

A **保健福祉部長** 健康推進課窓口でのご相談や、健診時に設置されている「ご意見・ご要望箱」に投函いただくなど、今後も市民の皆様の声に耳を傾けながら、健診体制の充実について方策を考えていきます。

東海第2原発に関連して

原電のリーフレットをどう見るか

ご指摘のことは伝えていきます



花島 進 議員

Q 日本原電は、「東海第2原子力発電所からのお知らせ」と題する大判のリーフレットを7月付で配布し、その中で4月から6月にかけて、近隣の市町村で実施した説明会の結果を紹介しています。アンケートの結果として、「説明資料」、「安全性向上対策」そして「防潮堤の構造」について、多くの人がわかり易かったなどと回答していることを大きく紹介しています。

しかし、「わかり易かった」とか「理解が深まった」は、「それでよいと考えた」こととは違います。「わかり易かった」という感想結果は、「説明の仕方への評価」であって、一番問題な「説明の本身」への評価ではありません。それを大々的に示すというのは、問題点をそらし、読む人の印象

を誤った方向に導くものです。再稼働の可否以前に不誠実な態度と考えます。

市の担当部署の方も、説明会に参加していると思います。その時の様子と照らし合わせて、日本原電のリーフレットをどのように見ますか。

A **市民生活部長** 民間事業者の発行物については、基本的に自治体として意見はできないと認識しています。

しかしながら、今回のお知らせの内容については、住民にも関心があることで、状況を正確に住民に伝えることが市としましても望むべきことであることから、議員ご指摘のことにつきましては、連絡会等を活用しながら、適時、日本原電に対して伝えていきます。

職員の採用と育成について

人材育成のため職員研修の充実を

研修プログラムを充実させていく



小泉 周司 議員

Q 市長の目指すべき職員像を伺います。

A 市長 既成概念にとらわれない、新たな発想で果敢に挑戦する職員です。

Q 目指すべき職員を育てるためにどのような研修を行っているのか伺います。

A 総務部長 今年度中に人材育成基本方針を見直し、その中で総合的に研修体系の見直しを行います。

Q 市役所が全ての研修を用意するのではなく、職員の自主的な取り組みも必要と考えますがいかがですか。

A 総務部長 勤務時間終了後に先輩職員が講師を務める若手職員への勉強会や、課ごとに職員のスキルアップを図る勉強会など、自主的な取り組みの研修が実施されています。

Q これまでの研修に加え

て、外部機関での研修や民間企業の力を借りた研修プログラムなどが必要となつてくると考えますがいかがですか。

A 総務部長 大学院や大学の講義へ参加する機会を提供することで自己啓発を促進させます。また、協定に基づいて民間企業から講師を招き、接遇研修などを実施します。

Q 優秀な人材を確保するために職員採用にも力を入れるべきと考えます。また、受験者数を増やすために民間志願者でも受験しやすい試験内容が必要であると考えますがいかがですか。

A 総務部長 面接の回数を増やすなど人物重視の採用試験を行っています。また、民間志願者が受験しやすい試験問題を採用し受験者の確保に努めています。

待機児童について

来年、待機児童解消はできますか

認可外保育施設を認可施設へ移行



寺門 厚 議員

Q 今年、民間保育園を一園開所して待機児童解消を図りましたが、4月1日現在で13人の待機児童が発生しました。待機児童が発生した理由と、今後保育施設利用者増も予想されますので待機児童解消対策はどうしていくのか伺います。

A 保健福祉部長 今年より幼児教育・保育の無償化が始まることや、求職活動をする保護者の増加により入所希望者が増えたことが要因と考えられています。対策として認可外保育施設を認可していくことで待機児童の解消を図っていきます。

Q 4月に13人いた待機児童は、来年4月には全て解消されますか。

A 保健福祉部長 9月現在入所できていない方も含め、必ずしも入所できるとは言えない現状です。

Q 来年4月入所できなかった場合の対応はどうしていきますか。認可外保育施設を認可しても、昨今の保育士不足は深刻ですが、保育士の確保はできますか。又、保育士確保対策をどのように考えていますか。

A 保健福祉部長 定員確保に最善を尽くしますが、待機児童が発生した場合は、認可外保育施設利用か、希望の認可保育施設空きを待つていただくことになります。保育士の確保には、保育士の処遇改善や給食・清掃業務遂行者配置及び保育補助者雇用の賃金補助等を実施して確保していきます。

Q 本市の保育士の確保は大丈夫ですか。再度お聞きします。

A 保健福祉部長 処遇改善や離職防止に努めます。

いつから始まる制度ですか

本年10月からの施行となります



木野 広宣 議員

Q 年金生活者支援給付金などのような趣旨で始まる制度なのか伺います。

A 保健福祉部長 消費税率引き上げ分を活用し、年金を含めた所得が一定基準以下となる方の生活を支援するために、年金とあわせて支給されるものとなっております。本年10月1日から施行されます。給付金は支給要件を満たす限り、継続して支給される制度です。

Q 給付金の支給対象者となる方の要件について伺います。

A 保健福祉部長 老齢基礎年金の場合は、年齢が65歳以上で前年の年金収入額とその他の所得の合計額が87万9300円以下であること、世帯全員の市民税が非課税であることとなっております。

次に障害年金や遺族年金

の場合は、前年の所得が「扶養親族の数に38万円を乗じた額と462万1000円を合計した額」以下であることが要件となっております。

Q 給付金の手続きについて伺います。

A 保健福祉部長 本年4月1日時点で老齢基礎年金・障害年金・遺族年金を受給している方は9月中旬に日本年金機構から請求案内が発送され、同封されたハガキ（請求書）に記入し、提出していただきます。

4月2日以降に65歳になられた方は、年金の請求手続きをする際にあわせて請求書も提出していただくこととなります。

ひきこもりの早期予防支援策は

地域と市が一体となって取り組む



笹島 猛 議員

Q 中高年層のひきこもりは、全国で61万3000人で潜在化する傾向にありますが、相談窓口はどのようなになっていきますか伺います。

A 保健福祉部長 茨城県ひきこもり相談センターや常陸大宮保健所で相談を実施しており、市は広報紙での周知や「ふくし相談センター」での受付、リーフレットの配布をしています。

Q ひきこもりの一つの背景として、子供の不登校問題があります。いじめを受けて人間関係の不調から不登校となり、最終的にひきこもりになったケースもあり、軽率な判断で相手を傷つけてしまうケースが多く見られます。SNSやネットのいじめに対する対応策について伺います。

A 教育部長 全小中学校では、児童・生徒及び保護

者を対象に情報モラル研修会やネットいじめ防止に向けた心の教育を行うとともに、中学校においては、生徒会が中心となりスマホの使用ルールを独自に作成もしています。

Q 「8050問題」^{注1}など家庭内で複数の問題を抱え、ひきこもりの方は、軽度であっても地域や社会から孤立し、支援が遅れるほど状況は複雑化し、解決が難しくなり、さらには、経済的困窮問題も複雑に絡んでいきます。そこで、市はどのような早期発見、支援に努めていく考えですか。

A 市長 国や県と連携しながら、早期発見・支援のため、地域や民生委員・児童委員の皆様のお力を借りて、地域と市役所が一体となって、一つひとつ取り組んでいきます。

長期休みの子供達の居場所について

空き会議室を子供達に開放しては 寺子屋活動として方針を決めたい



富山 豪 議員

Q 夏休みなどの子供達の長期の休みにあたり、公共施設の使用していい会議室等を開放して自習室としての利用や、また、ボランティアなどを募り、勉強や宿題などを見てもらう仕組みづくりはできないか、伺います。

A 教育部長 今年度、策定しました「那珂ビジョン可能性への挑戦」の中で、「子育て・生きがいづくり活動への支援」の一つの取り組み事項としまして、「寺子屋活動・こども食堂活動の支援策の調査検討」を位置づけています。

この寺子屋活動こそが、提案に当てはまるものではないかと思えます。具体的には、活動する団体間のネットワークを市が仲介、あるいは構築するなどの手法が現段階で考えられます

が、これらが動き出す段階でありますので、今後、現状の調査、場所などの検討を行った上で、方針を決めていきたいと考えています。

Q 市立図書館の開館時間は、現在、午前9時30分からとなっておりますが、普段の子供達の生活習慣に沿って夏休み期間中だけでも開館時間を早める取り組みはできませんか。

A 教育部長 開館前の準備として、館内の清掃作業、閉館後にブックポストに返却された本の処理や書架への返却、図書システムの立ち上げなど、利用者に図書館を快適に利用してもらう為に必要な作業時間となっております。準備時間の確保の面、管理・運営の面から、時間を早めることは現段階では難しいと考えます。

請

願

陳

情

今回の定例会で採決した請願・陳情の概要をお知らせします。

《請願 1件／陳情 0件》

請願第3号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

採択

水戸市笠原町978・46

茨城教育会館2F

茨城県教職員組合

杉山 繁 ほか181名

学校現場において解決すべき課題が山積している中で、子どもたちの豊かな学びを実現するために、計画的な教職員定数改善による

少人数学級の推進、教育の機会均等及び水準の維持向上をはかるための義務教育費国庫負担制度の堅持のための予算措置の継続を求めるものです。

本会議での採決の結果、全会一致で採択と決定し、国の関係機関に意見書を提出することとしました。

ピッコアップ

那珂市オリジナルポロシャツで国体をPR

9月5日、6日に議員をはじめとする本会議出席者が茨城国体のPRのため、那珂市開催の馬術競技のロゴマークが入った国体ポロシャツを着用し一般質問に臨みました。



国体ポロシャツを着用し本会議に臨む議員

★議会の豆知識★

【市議会の傍聴】

市議会の会議は公開されており、どなたでも傍聴することができます。市民生活に関連する重要な問題が審議されています。市政を身近に知るためにも、市議会の傍聴にぜひお越しください。

傍聴の手続き

- 会議日程の確認
議会だより、ホームページ等でご確認ください。
(本会議の開会時間は午前10時です。)
- 傍聴の受付
市役所の傍聴席入口で、傍聴受付表に必要事項をご記入ください。
(傍聴席の場所は、本会議は3階、委員会等は2階です。)
- 会議の傍聴
傍聴席へ入場し、座席へ着席してください。定員に達した場合は、1階ロビーのモニターで中継をご覧ください。

傍聴可能な会議

- 本会議
- 常任委員会、特別委員会
- 全員協議会

議員と語るろう会



令和元年7月27日、28日に那珂市議会「議員と語るろう会」を開催し、テーマごとに3つのグループに分かれ、座談会方式での意見交換を実施しました。
ここでは、市民の皆様からいただいたご意見の一部を紹介します。

◆開催概要

◎ふれあいセンターごだい

令和元年7月27日（土）
午前9時30分～正午
一般参加者11人 出席議員10名

◎那珂市立図書館

令和元年7月28日（日）
午前9時30分～正午
一般参加者19人 出席議員10名

テーマ① 防災と環境について

○防災無線の活用の仕方、運用を検討してください。

○ごみ集積所にゴミステーションを設置してほしい。

○各学校が避難所になっているが高齢者は洋式のトイレが良い。洋式化を望みます。

○自治会加入率について、防災のためにも加入率を上げるようにしてほしい。

○高齢者の免許証返納時に貰える利用券は期限付きでなく使い切るまでにしてほしい。

○自主防災組織の運営費補助を増額してほしい。

○若い人が集まれる場所があれば良いと思う。



テーマ② 道路整備と下水道について

○東木倉地区には下水道は通っており、合併浄化槽を使用中であるが、水質検査協会は、検査する家庭と検査しない家庭がある。

○後台地区では、道路整備申請をする時は、全地区に了解を取って自治会全体で申請しているが、進まない。文教地区で学生も多いのに道路に雨水が溜まる。

○戸崎地区の集落排水の草刈りは、高齢化のため人数が足りない。全て市の管理にしてもらえないか。将来的に不安。

○鹿島地区は、合併浄化槽が多いが、汚水はU字溝に流すと水質問題がある。黙って流す人がいる。

○堀之内、寄居地区では、道路が細いため、中学生がドライバーに怒られること

もある。対策としてU字溝に蓋をしてもらいたい。

○神崎地区では、那珂二中向山線は痴漢も出るため、防犯の意味からも防犯灯の設置を要望したが、それは、自治会だと言われた。



テーマ③ 教育について

○市内幼稚園がひまわり幼稚園一園に統合されたことで不便を感じている。

○小中一貫教育について内容や効果が伝わっていない。

○子ども会の解散が相次ぎ、その弱体化が懸念されている。子ども会への支援をもっと積極的に行ってほしい。

○今後小学校の統廃合は止めてほしい。

○小中学校は、災害時の避難所にも使われるので、トイレの洋式化を進めてほしい。

○ICT教育の内容が保護者まで伝わっていない。今後ICT教育の授業参観を実施してほしい。

○特別支援学級への財政的な支援をお願いしたい。

○部活動の他に、クラブチームに所属すると選手になれないのはなぜか。

○就学後に障がいが見つかる、クラス変更や診断書が必要になる。その診断書を取るための予約が取れず一年以上待つことがある。適切な対応をお願いしたい。



議員勉強会

令和元年第2回那珂市議会議員勉強会を開催

日時 令和元年9月4日(水)・18日(水)
午後1時30分～午後3時30分
場所 全員協議会室



(後藤 政志 氏)



(澤田 哲生 氏)

那珂市議会は市民に開かれた信頼される議会を目指して、議会改革を進めており、議員の資質及び政策提案力向上を目的として勉強会を開催しています。

議会として東海第二発電所の再稼働の可否判断をする時期が迫っているため、今年5月に福島第一原発の視察により現状認識を新たにして今回、原発運転転認派(澤田哲生氏)、反対派(後藤政志氏)の双方の専門家からお話を聞く機会を設け、議員全員が共通理解を深めました。

今回の勉強会は傍聴可能とし、庁舎内のモニター放映により市職員や市民の方にも聴講いただきました。

今後も、市民の皆さまの声を聞きながら、将来、適切な判断ができるよう勉強をしていきます。



講師 澤田 哲生 氏

東京工業大学 先端原子力研究所 助教

京都大学理学部卒業。専門は原子核工学で、特に原子炉物理、原子力安全、核不拡散・核セキュリティについて研究

講師 後藤 政志 氏

元原子炉格納容器設計技術者

広島大学工学部卒業。元国会事故調査委員会協力調査員。現在は、原子力市民委員会委員、大学非常勤講師を務める。

閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（6月～8月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します

8月24日（土）に那珂総合公園で開催された「なかひまわりフェスティバル2019」に那珂市議会が参加しました。

那珂市議会が出席したブースでは、7月末にふれあいセンターごだいと市立図書館で開催した「議員と語ろう会」の様子を紹介す

なかひまわりフェスティバル

那珂市議会ブースを出展

るパネル展示のほか、市議会に対するご意見・ご要望をお伺いするミニ「議員と語ろう会」を行いました。

来場した市民の皆様から貴重なご意見を伺うことができ、那珂市議会にとって大変有意義な機会となりました。

活動日誌

6月

- 21日 議会広報編集委員会
- 30日 議会広報編集委員会取材

7月

- 3日 議会広報編集委員会
- 11日 議会広報編集委員会
- 18日 教育厚生常任委員会視察
- 22日 全員協議会
- 27・28日 議員と語ろう会

8月

- 23・24日 横手市議会友好交流
- 24日 なかひまわりフェスティバル
- 26日 議会運営委員会
- 全員協議会
- 議会広報編集委員会



左から、えび～にゃ（海老名市）、じゅっこちゃん（横手市）、ナカマロちゃん（那珂市）



まちかど

ニュース

五台地区 敬老会
みんなで楽しくストレッチ

令和元年9月22日(日)
中央公民館にて

次回 12 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
12/1	2	3 本会議 (議案上程など)	4	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7
8	9	10 総務生活 常任委員会	11 産業建設 常任委員会	12 教育厚生 常任委員会	13 原子力安全対策 常任委員会	14
15	16	17	18	19 議会運営委員会 全員協議会	20 本会議 (委員長報告 議案等採決)	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※会議は、原則として午前10時開会です。

令和元年第4回定例会：12月3日～20日

令和元年第4回(12月)定例会の日程(案)は左のとおりです。

会議は原則公開となっています。所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、11月22日(金)17時までに、議会事務局までご提出ください。

議会録画映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の録画映像を「You Tube」の動画サイトで公開しています。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。

(「那珂市議会」のページ内の「議会中継」から「You Tube」を開くことができます。)



編集後記

第74回「いきいき茨城ゆめ国体2019」が幕を閉じました。実に45年ぶりの国内最大のイベントとして来県者の「おもてなし」がなされました。いよいよ世界最大イベントのオリンピック・

パラリンピックが来年開催されます。「おもてなし」は一期一会の積み重ねであり、日本文化「心」を大切にして外国の方をお迎えしたいものです。

(關 守)

議会広報編集委員会

委員長 勝村 晃夫
副委員長 富山 豪
委員 小泉 周司
委員 關 守
委員 筒井かよ子
委員 古川 洋一